

「イノベーション探究Ⅰ」～地域再発見プログラム～ 第9回

1. 実施日

令和4年7月7日（木）6限

2. 場所

HR 教室（331 教室・332 教室）

3. 対象

グローバル科1年生（6・7組）

4. 講師

鳥羽高等学校 教諭 6組 ミューリニコラス 矢野 和久
7組 戸田 雄一郎 佐々木 啓成

5. 内容

- (1) パワーポイントスライドを使用して本日の内容について説明する。
- (2) ハンドアウトを用いて、「問い」と「課題の発見」をグループで考える。
- (3) 考えたいくつかの「課題の発見」から、リサーチクエスチョンとなるものを1つ選ぶ。
※リサーチクエスチョンは問い(?)の形にする。
- (4) 事前課題の用紙にリサーチクエスチョンを記入して提出する。

6. 学び

- (1) 問いを立てる力や課題発見力を育成する。
- (2) ディスカッションを通じて、目的を達成できるチームワークを育てる。

7. 次回への課題

研究テーマに対して問いを立てるのが難しそうであった。問いを立てるために切り口をうまくファシリテートする必要がある。

8. 授業の振り返り

研究テーマに対して可能な限り多くの問いを立て、そこから生み出された課題の中から、リサーチクエスチョンを決定するのが目標であったが、各グループともに問いを立てる段階で苦勞していた。1学期最後となる次の授業でも、問いを立てて、課題を発見し、リサーチクエスチョンを決定する活動を継続する。